

システム開発担当者、SE 必須！～頼んだ仕事を確実にしてもらうための～

仕様を伝えるコトバの力

@マーク IT 人気連載「IT エンジニアにも必要な国語力」コンサルタントが直接指導！

もう、追加作業、やり直しはしたくない・・・と、考えている方は是非ご参加下さい

IT 業界では、追加作業の発生・作業のやり直しが利益を逼迫しています。
その原因のひとつに初期段階での、顧客と開発担当者のイメージのズレがあります。

生き残れる SE になりたい・・・と、考えている方も是非ご参加下さい。

今、製造業、金融業、サービス業 を担当するシステム開発現場では、
「成果を明示したドキュメントの提出」要求が厳しくなってきました。
それだけではなく、ドキュメントが承認されないと、作業そのものに着手できない時代が
もうすぐそこに迫っています。そんな時代に必要なのは、確実な仕様書を書ける力です。

■セミナーの主な目的と効果

[主な目的] システムの仕様を分かりやすく表現できる能力を身につける

[効果] 誤解の余地なく表現するための基礎手順を習得し、実践していただくことで

○お客様⇔SE⇔PJ メンバー間での各々の受け止め方にズレがなくなり、
意思疎通が図りやすくなります。

○ドキュメント作成能力の基礎となる能力が身につきます。

□参加対象：システムエンジニア、チームリーダー等 システム開発に関係する方

□日 時：2006年5月25日(木)10:00～16:30 終了後個別に質疑応答を承ります。

□会 場：品川イーストワンタワー 会議室 II

□参加費：3万円(資料代・昼食代・税込み)

□お申し込み方法：お申し込みはホームページより。

お支払いはお申し込み確認後請求書を発送します

□定 員：30名限定。少人数で実習中心に丁寧に運営を行います。

■講義内容(実習中心に運営します。受講には専門知識は不要です)

1. その名前は適切ですか？

ネーミングはマーケティングの世界だけのものではありません。適切な名前を選ぶことで、仕様が劇的に分かりやすくなることを実習します。

2. 一目瞭然、システム仕様の図解術

複雑な仕様を整理分析し、図解して表現することを実習します。